

汚染の概要及び対応等

- 福橋地内において、土壤汚染対策法に基づき事業者が実施した土壤汚染状況調査の結果、有害物質であるふっ素が土壤溶出量基準を超えて検出されました。

1 調査の概要

対象地を 54 区画に分けて調査し、うち 3 区画で基準を超過した。

ふっ素土壤溶出量 (最大) 1.5 mg/L (土壤溶出量基準 0.8mg/L 以下)

2 市の対応

- ・ 周辺に飲用井戸がないことを確認しました。
- ・ 関係機関等に情報提供しました。
- ・ 調査の結果により、土壤汚染対策法に基づく土壤汚染区域として指定し、公示します。

(参考) ふっ素について

○健康への影響

骨へのふっ素沈着の発生率や骨折リスクが増えるといわれている。

○用途

アルミニウムの生産、レンガ、タイル、セラミックの生産等に使用される。

○環境基準

飲料水基準・地下水環境基準はいずれも 0.8mg/L となっているが、これは体重 60kg の人がその水を 1 日 2 リットル、一生涯にわたって飲み続けても健康影響が現れない濃度として設定されている。